

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
土木・造園科											
施工実習											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	佐藤武久、谷合光男			実務経験	有	職種	造園施工（佐藤）、造園施工（谷合）				
授業概要											
造園実習で学んだことを発展させ、より高度な技術を学ぶ。石や竹など自然の素材の扱い方を理解し、さまざまな技術を組み合わせて一つの庭園世界を構築する流れを体感する。											
到達目標											
次の4点を到達目標とする。①造園において重要な技術である石材や竹材等の取扱いについて理解する。②準備・片付け・清掃も「しごとの一環」であることを理解する。③自分と考え方も能力も違う仲間とコミュニケーションをとって協働作業を成立させることができる。④安全かつ正確に作業を進めていくことの重要性を理解する。											
授業方法											
屋外での実習を基本とする。天候等により授業内容、順序等を変更する場合がある。実習中はメモ帳を携帯し、で気づいたことはその場でメモを取り、教員に質問をしたり、テキストで復習をしたりすることを求める。この授業ではグループワークを採り入れる。教員主導ではなく、各グループがメンバー同士でコミュニケーションを取りながら課題に取り組むことを原則として、授業を進める。実習前の準備や実習後の片づけも重視する。											
成績評価方法											
実習への取り組み、技術の習得、理解度を総合的に評価する。											
履修上の注意											
実習には危険を伴う作業も含まれるため、レクチャー中および実習中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。服装は作業に適したものであること（サンダル、短パン等は認めない）。ヘルメットや手袋の着用など、教員の指示に従うこと。着替えは始業前に済ませておくこと。授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。											
教科書教材											
造園施工必携日本造園組合連合会											
回数	授業計画										
第1回	小庭園の制作①										
第2回	石の扱い										
第3回	縄の結び										

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
土木・造園科	
施工実習	
第4回	～5回花壇制作
第6回	～7回竹垣
第8回	剪定
第9回	～10回構造物の創作
第11回	～15回小庭園の制作②